

交通安全のポイント

令和4年6月22日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（6月21日現在の概数）※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,231件 (-153件)	18人 (-1人)	13人 (+3人)	1,419人 (-169人)

2 交通事故の傾向

高齢者の交通死亡事故発生！！

6月22日、午前10時40分頃、郡山市田村町地内において、70代の男性が運転する普通車と60代男性が運転する大型貨物車が衝突し、普通車に同乗していた70代の女性が死亡しました。



3 交通安全のアドバイス

～ドライバーのみなさんへ～

- 走り慣れた道でも、運転に集中
走り慣れた道でも油断せず、車もバイクも速度を控えた運転をするほか、緊張感を保って、運転に集中しましょう。
- 被害の軽減のために
車を運転する時は、乗っている人全員がシートベルトを締めるほか、チャイルドシートを正しく使いましょう。
- 交差点通過時はいつも以上に安全確認！
交差点を通過する時は、周囲の車や歩行者に注意しましょう。
- 天候に応じた運転を！！
梅雨入りしたことでの、晴れの日と比べて雨の日は、視界や道路状況が悪くなります。
天候に応じた速度で、「急」のつく運転はしないようにしましょう。
- 体調管理
県内でも、夏日や真夏日の予報が見られます。
気温が高い日は特に、体調管理に注意が必要です。
万が一、運転中に少しでも体調の変化を感じたら、車を停止し、休憩を取り、必要に応じて救急車を呼びましょう。
- ヘルメットが命を守る！！
自転車で転倒して頭を打つと、命に関わります！自転車に乗る際は必ずヘルメットを被りましょう。

～歩行者のみなさんへ～

道路を横断する時、みなさんはどこを横断していますか？

横断歩道以外の場所を横断したり、道路を斜めに横断するのは横断歩道を渡るとき以上に注意が必要です。

近くに横断歩道がある時は、横断歩道を渡りましょう。

また、道路を横断する際、みなさんは運転手さんに横断の意思を伝えているでしょうか。

「手を上げる・手を差し出す」などドライバーに道路を横断の意思表示をすることで、ドライバーも歩行者に気づいて止まりやすくなります。

車両が止まった時でも、横断中も油断せず、左右の安全確認を必ずしてください。